



平成30年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年7月9日

上場会社名 株式会社トランザクション 上場取引所 東
 コード番号 7818 URL http://www.trans-action.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石川 諭
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 北山 善也 TEL 03-6861-5577
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第3四半期の連結業績（平成29年9月1日～平成30年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	11,662	17.4	1,331	17.6	1,332	21.8	873	22.0
29年8月期第3四半期	9,936	10.4	1,131	40.9	1,094	36.7	715	33.9

(注) 包括利益 30年8月期第3四半期 867百万円 (11.3%) 29年8月期第3四半期 779百万円 (59.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年8月期第3四半期	30.71	30.38
29年8月期第3四半期	26.14	25.97

(注) 当社は、平成29年3月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第3四半期	9,793	7,355	75.1
29年8月期	9,293	6,724	72.4

(参考) 自己資本 30年8月期第3四半期 7,355百万円 29年8月期 6,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年8月期	—	0.00	—	10.00	10.00
30年8月期	—	0.00	—	—	—
30年8月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年8月期の連結業績予想（平成29年9月1日～平成30年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,458	7.2	1,601	11.3	1,616	15.3	1,053	12.9	37.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年8月期3Q	29,056,800株	29年8月期	28,898,800株
② 期末自己株式数	30年8月期3Q	503,012株	29年8月期	538,412株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年8月期3Q	28,444,082株	29年8月期3Q	27,384,994株

（注）当社は、平成29年3月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付ファイル）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善し、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復基調にあるものの、依然として消費者マインドの持ち直しに足踏みがみられる状況にあります。また、北朝鮮情勢や米国の通商政策への不安など海外各国の政策動向が日本経済に及ぼす影響への懸念もあり、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、「成長戦略・効率化戦略・経営基盤強化」を基本方針として掲げ、魅力ある新製品の開発や新規事業の拡大、製造原価の低減などを推進し、「トランザクショングループ中期経営計画(第2次)」の達成に向けて取り組みを進めております。

カスタムメイド雑貨事業では、エンタテインメント業界に対する営業活動を強化し、新規顧客の開拓と既存顧客の深耕により受注拡大に努めました。「モノづくり」に係わる事業領域拡大への取り組みでは、アニメやキャラクターのコンテンツを使用したポップアップストア(期間限定ショップ)運営事業を開始いたしました。企画、コンテンツ手配からグッズ製作、店舗運営までをトータルで提供するもので、「モノづくり」のノウハウと魅力的なコンテンツの相乗効果で事業拡大を目指してまいります。また、Twitterを利用するキャンペーンシステム「INSTANT TWIN(インスタント ツウイン)」のサービスを開始いたしました。

オリジナル雑貨事業では、主力製品であるエコバッグやタンブラー・ボトルが引き続き好調に推移いたしました。トラベル雑貨製品では、旅の利便性を追求した「究極トラベルギアシリーズ」を新たに加え、既に販売している旅の快適さを追求した「極上トラベルギアシリーズ」と2つのシリーズでの展開を開始いたしました。

V A P E事業の店舗販売では、既存16店舗のうち首都圏15店舗を次世代タバコ専用の喫煙所として開放し、V A P Eや加熱式たばこといった次世代タバコの普及と売上拡大に努めました。卸売販売においては販路の拡大と取扱商品の拡充に注力し、WEB販売では運営する3サイトへのアクセス数を増加させることに加え、コンバージョン率(※)やリピート率を上げるための各種施策を引き続き実施いたしました。

生産については、価格面と品質面で安定的な調達を継続すべく、中国及びその他アジア諸国における生産拠点の最適化を推進いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、116億62百万円(前年同期比17億25百万円、17.4%の増加)、営業利益は、売上高の伸長による売上総利益の確保及び利益率の改善により13億31百万円(前年同期比1億99百万円、17.6%の増加)となり、経常利益は13億32百万円(前年同期比2億38百万円、21.8%の増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億73百万円(前年同期比1億57百万円、22.0%の増加)となりました。

※ コンバージョン率とは、インターネット広告の成果を表す指標の一種で、WEBサイトを訪れたユーザーのうち実際に商取引などの成果に至ったユーザー割合のこと。

当第3四半期連結累計期間における販売経路別及び製品分類別の販売実績は、以下のとおりであります。

<販売経路別販売実績>

販売経路	売上高		増減	
	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
エンドユーザー企業向け事業	4,806	5,428	621	12.9
卸売事業者向け事業	4,594	5,199	604	13.2
E C事業及び小売り事業	535	1,034	499	93.4
合計	9,936	11,662	1,725	17.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

<製品分類別販売実績>

製品分類	売上高		増減	
	前第3四半期 連結累計期間 (百万円)	当第3四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
一般雑貨製品	5,527	6,818	1,291	23.4
エコ雑貨製品	3,627	3,974	346	9.6
ヘルスケア&ビューティ雑貨製品	603	676	73	12.1
その他	178	192	13	7.8
合計	9,936	11,662	1,725	17.4

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 その他は、設計・デザインを受託業務、印刷業務等の雑貨製品に該当しないものであります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億57百万円減少し、75億27百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少8億41百万円、前払金の減少42百万円、製品の増加2億43百万円、有価証券の増加2億2百万円、受取手形及び売掛金の増加87百万円によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べ8億57百万円増加し、22億65百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の増加4億71百万円、有形固定資産の増加3億90百万円、無形固定資産の減少4百万円によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億78百万円減少し、17億21百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の減少1億74百万円、賞与引当金の減少79百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加47百万円、預り金の増加26百万円によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、7億15百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加28百万円、退職給付に係る負債の増加18百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ6億31百万円増加し、73億55百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加5億84百万円、新株予約権の行使による資本金の増加22百万円及び資本剰余金の増加22百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年8月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、平成29年10月12日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,657,241	2,815,985
受取手形及び売掛金	1,939,864	2,027,727
有価証券	87,701	290,251
製品	1,783,075	2,026,272
その他	423,002	370,500
貸倒引当金	△5,382	△2,953
流動資産合計	7,885,504	7,527,784
固定資産		
有形固定資産	385,649	776,626
無形固定資産		
その他	102,155	97,549
無形固定資産合計	102,155	97,549
投資その他の資産		
投資有価証券	188,014	528,990
その他	740,009	867,449
貸倒引当金	△7,993	△5,260
投資その他の資産合計	920,031	1,391,180
固定資産合計	1,407,835	2,265,355
資産合計	9,293,339	9,793,140

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	719,635	708,532
1年内返済予定の長期借入金	281,682	329,442
未払法人税等	342,560	168,202
賞与引当金	159,737	80,241
株主優待引当金	13,386	13,117
ポイント引当金	7,551	9,506
その他	375,207	412,517
流動負債合計	1,899,760	1,721,560
固定負債		
長期借入金	331,897	360,146
退職給付に係る負債	275,516	293,952
資産除去債務	49,950	55,045
その他	12,032	6,833
固定負債合計	669,395	715,977
負債合計	2,569,156	2,437,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,510,662	1,532,979
資本剰余金	1,736,874	1,759,191
利益剰余金	3,555,988	4,140,511
自己株式	△119,567	△111,693
株主資本合計	6,683,957	7,320,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,863	△3,469
繰延ヘッジ損益	5,093	2,065
為替換算調整勘定	49,753	45,143
退職給付に係る調整累計額	△11,998	△9,286
その他の包括利益累計額合計	39,984	34,452
新株予約権	242	161
純資産合計	6,724,183	7,355,602
負債純資産合計	9,293,339	9,793,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
売上高	9,936,570	11,662,525
売上原価	6,380,014	7,351,413
売上総利益	3,556,555	4,311,112
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	884,338	1,086,513
賞与引当金繰入額	77,997	69,087
退職給付費用	30,634	39,218
貸倒引当金繰入額	△1,450	△1,339
株主優待引当金繰入額	5,241	13,117
ポイント引当金繰入額	4,334	1,954
その他	1,423,801	1,771,266
販売費及び一般管理費合計	2,424,897	2,979,819
営業利益	1,131,658	1,331,293
営業外収益		
受取利息	1,262	9,986
受取保証料	5,199	5,199
その他	2,106	2,514
営業外収益合計	8,568	17,700
営業外費用		
支払利息	2,361	2,301
新株発行費	21,247	—
為替差損	22,507	14,305
その他	0	89
営業外費用合計	46,116	16,697
経常利益	1,094,110	1,332,296
特別利益		
固定資産売却益	2,791	—
新株予約権戻入益	3	1
特別利益合計	2,794	1
特別損失		
固定資産売却損	150	168
固定資産除却損	889	0
特別損失合計	1,040	168
税金等調整前四半期純利益	1,095,865	1,332,129
法人税、住民税及び事業税	380,690	411,856
法人税等調整額	△582	46,788
法人税等合計	380,107	458,644
四半期純利益	715,757	873,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	715,757	873,485

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年9月1日 至平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年9月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	715,757	873,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△644	△606
繰延ヘッジ損益	37,959	△3,027
為替換算調整勘定	21,936	△4,609
退職給付に係る調整額	4,665	2,711
その他の包括利益合計	63,916	△5,531
四半期包括利益	779,673	867,953
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	779,673	867,953
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。